

編集方針

本報告書は、持続可能な社会構築に向けた大和証券グループの活動をわかりやすく開示すること、および現状と課題を自己評価することを目的に2002年度から継続的に発行しています。

『CSR報告書2012』では、非財務情報の一層の充実を企図した年次報告書2012(ディスクロージャー誌)との統合を視野に、両報告書全体で環境・社会・ガバナンス(ESG)に対する取組みを、誠実に説明することを目指しました。より多くのステークホルダーの皆様を知っていただきたい社会的責任投資(Socially Responsible Investment/SRI)については新たな取組みを追加しました。地球温暖化や貧困など社会が抱える課題の解決のために、よりお金が流れていくよう、報告書を読んだステークホルダーの皆様が、気づき、考え、行動を起こすための契機となることが、本報告書の重要な目的のひとつです。

また、ESG情報のエッセンスを年次報告書(冊子)に盛り込んだことから、『CSR報告書2012』はPDF版のみとし、ISO26000、GRI*のサステナビリティ・レポートングガイドラインを踏まえて網羅的な情報開示に努めました。

※ GRI(Global Reporting Initiative):持続可能性報告に関する世界共通のガイドラインの立案、普及を目的とする団体

本書の対象範囲など

対象読者:

主にお客様、株主・投資家、社員をはじめ、取引先、政府、NPO/NGO(非営利組織)、大和証券グループの属する地域社会、教育機関、社員の家族など、大和証券グループの幅広いステークホルダーの皆様です。

報告対象範囲:

原則として当社グループ主要会社(P4ご参照)。ただし全項目についてそれら主要会社すべての情報を網羅しているわけではなく、各社の規模や事業内容などに応じて記載しています。数値データには、それぞれの対象範囲を明記しています。

報告対象期間:

2011年度(2011年4月~2012年3月)。一部には、2011年度以前や、2012年度に予定されている活動情報も含まれています。

発行時期:2012年9月

(前回発行:2011年6月、次回発行予定:2013年8月)

お問い合わせ先

株式会社大和証券グループ本社 広報部 CSR課
 電話番号 03-5555-1111(代表)
 eメールアドレス daiwacsr@dsgi.daiwa.co.jp
 URL <http://www.daiwa-grp.jp/csr/>

Contents

- 1 社長メッセージ/会長メッセージ
- 3 編集方針
- 4 大和証券グループの概要
- 5 企業理念・CSR重要課題

マネジメント報告

- 6 証券ビジネスの社会的責任
- 9 CSRマネジメント
- 11 CSR課題・実績と目標
- 14 経営管理
- 14 コーポレート・ガバナンス
- 16 コンプライアンス
- 17 リスク管理
- 19 ITガバナンス・情報開示・情報セキュリティ

社会性報告

- 20 お客様とのかかわり
- 22 株主・投資家とのかかわり
- 24 社員とのかかわり
- 30 人権啓発への取組み
- 31 社会とのかかわり

環境報告

- 38 環境への取組み

経済性報告

- 42 ステークホルダーとの経済的かかわり
- 44 第三者意見/第三者意見を受けて
- 45 社外からの評価
- 45 GRIガイドライン・ISO26000内容索引

◆グループ内組織の再編について

2012年4月、リテールビジネスを担う大和証券と、ホールセールビジネスを担う大和証券キャピタル・マーケッツを統合し、新たな「大和証券」としてスタートしました。分社化により培った専門性を再度融合させ、グループの総合力強化を図ります。本報告書では、2011年度に関する活動情報を記載しているため、統合前の大和証券と大和証券キャピタル・マーケッツの社名表記を残しています。